

## 時延引外し特性【配線用遮断器】

配線用遮断器に過電流が流れますと、過電流引外し装置が過電流である事を検出し過電流の大きさに応じて、決められた時延をもって回路を自動遮断します。

時延引外し特性はJIS(日本工業規格)、電気用品の技術上の基準を定める省令等に定められており表の通りです。

この時延引外し特性をそなえる過電流引外し装置には種々のものがあり、それぞれ特徴をそなえてあります。テンパール配線用遮断器も、用途・容量に応じそれぞれ最適の方式を採用しております。

適合規格	遮断器の定格電流(A)	動作時間(分)		
		定格電流の100%の電流	定格電流の125%の電流	定格電流の200%の電流
電気用品の技術上の基準を定める省令	30以下	動作せず	60以内	2以内
	30を超えて50以下		60以内	4以内
	50を超えて100以下		120以内	6以内
	100を超えて225以下		120以内	8以内
	225を超えて400以下		120以内	10以内
	400を超えて600以下		120以内	12以内
	600を超えて800以下		120以内	14以内
	800を超えて1000以下		120以内	16以内
	1000を超えて1200以下		120以内	18以内
	1200を超えて1600以下		120以内	20以内
	1600を超えて2000以下		120以内	22以内
	2000を超えるもの		120以内	24以内

## 時延引外し特性【漏電遮断器】

漏電遮断器(OC付)に過電流が流れますと、過電流引外し装置が過電流であることを検出し、過電流の大きさに応じて決められた時延をもって回路を自動遮断します。

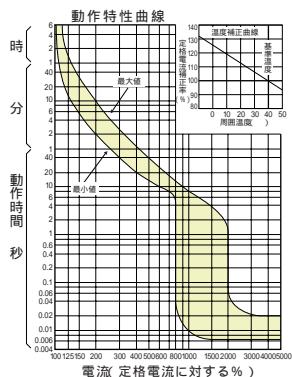
(引外し方式については配線用遮断器の項を参照してください。)

漏電遮断器の定格電流は周囲温度40℃(一部25℃設定もあります。)を基準に設定されていますが、配電盤等に使用される場合、盤内の温度上昇を考慮のうえ、定格電流を選定してください。周囲温度補正曲線参照

適合規格	遮断器の定格電流(A)	動作時間(分)		
		定格電流の100%の電流	定格電流の125%の電流	定格電流の200%の電流
電気用品の技術上の基準を定める省令	30以下	動作せず	60以内	2以内
	30を超えて50以下		60以内	4以内
	50を超えて100以下		120以内	6以内
	100を超えて225以下		120以内	8以内
	225を超えて400以下		120以内	10以内
	400を超えて600以下		120以内	12以内
	600を超えて800以下		120以内	14以内
	800を超えて1000以下		120以内	16以内
	1000を超えて1200以下		120以内	18以内

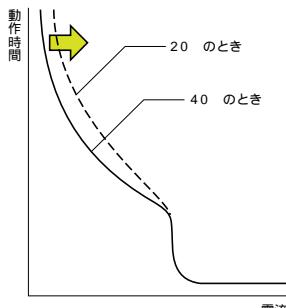
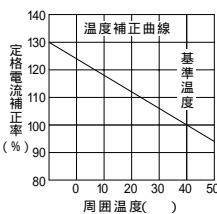
## 動作特性曲線

動作特性曲線は過電流の大きさと、動作時間の関係を示したもので、特性曲線に幅があるのは、動作時間がその範囲内にあることを表します。



## 周囲温度補正曲線

熱動式・熱動電磁式の場合  
基準周囲温度以外で使用される場合動作電流が変化します。  
温度補正曲線により定格電流の補正を行ってください。



完全電磁式の場合  
基準周囲温度以外で使用される場合動作時間が変化します。  
温度補正曲線により補正してください。

